



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

石川県赤十字血液センター

赤十字血液センターだより

# さちしお

「血液事業をとおして、みなさまの幸せに貢献する」との願いを込め、幸せの「幸(さち)」と「血潮(ちしお)」を組み合わせ、名付けられました

石川県  
赤十字血液センターHP



# 始めよう献血



8万人  
達成

Thank You



献血ルーム「くらつき」では、8月15日(火)に献血者数が2016年(平成28年)10月31日の開設から8万人を達成しました。

コロナ禍において移動献血バスでご協力いただいている各企業さんの減少の中、当ルームには多くの皆様に足を運んでいただきご協力していただきました。本当にありがとうございました。

記念すべき8万人目の献血者となった金沢海上保安部勤務の藤原 誠さんは17回目の献血で当日は400mL献血にご協力いただきました。献血のきっかけは23歳の時に舞鶴(京都府)の海上保安学校に献血バスが来てそこで献血をしたことがきっかけだそうです。石川県勤務になってからも定期的にご協力いただいており海の安全を守ることは勿論、陸でも献血で医療に貢献していただいている。藤原さんは「突然のことでびっくり。これからも社会貢献をしていきたい」とお話しさされました。藤原 誠さんへは石川県赤十字血液センター中尾所長より記念品をお渡しました。

## ● 永年献血 ●

長きにわたり献血にご協力いただきありがとうございます  
今回献血を卒業された皆さまをご紹介します

(2023.7)

かず い こう じ  
**數井 宏二さん**  
(金沢市在住)

私が献血するようになったのは近所に献血バスが来てからです。それ以来、何となく習慣のように献血するようになりました。今ではそれが健康の秘訣のような気がします。それが無くなつて、これから大丈夫かなあ?これまで対応して下さったスタッフさん、ありがとうございました。

(2023.7)

まつ もと つね お  
**松本 恒夫さん**  
(金沢市在住)

当初、一人で簡単にいつでもできるボランティアのつもりで始めましたが、こんな私の血液でも必要として待っている人が沢山いることを知り、可能な限り続けようと思い最終回を迎える。ちょっと寂しい気が致します。血液を必要としている方が早く元気になる事を祈っています。

## 石川ミリオンスターズ様の献血協力



2006年に発足した「石川ミリオンスターズ」。今年で17年目を迎えました。また、2008年から献血の応援にも協力いただき今年で15年目を迎えております。6/9(金)の金沢市民球場での試合にけんけつちゃんを呼んでいただき献血のPRをさせていただきました。また、6/14(水)の世界献血者デーには選手が献血の呼びかけ、さらに献血をして下さいました。





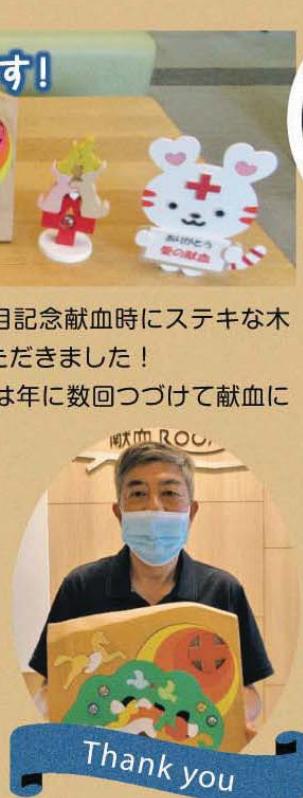
本年6月30日(金)にご本人様の150回目記念献血時にステキな木工作品を作成し、当出張所に寄贈していただきました！

献血は大学生の頃からされており、最近は年に数回づつけて献血にご来訪いただいております。

ご本人から「最初の献血は緊張した記憶があるが、一度やってみると大丈夫だった」とお話しがあり、学校で美術の先生をしていたそうで「ほかの献血者の方が来られた際に少しでも緊張が和らいで楽しんでくれたら」とこれまで続けて20回以上作品を寄贈していただいておりました。

今回は自身の献血150回に併せてスペシャルな木工作品を頂きました。

みなさま献血ルームル・キューブに献血の際にはぜひご覧ください！



きた だ あきら  
**北田 彰さん**  
(能美郡川北町在住)

Thank you



おきの  
**沖野 萌さん**  
(金沢市在住)

学校の教科の先生が400mL献血に行ったのを聞いて「私もぜひ患者さんを助けたい！」という思いと「18歳となったことをかみしめたくて400mL・成分をしてみたかったので来ました！」とのことです。

今回は初めての成分献血の実施で時間が長かったのですが、終始ニコニコと自分の血液を確認しながら献血してました！(ツヨイ！)

また学校の友達にも献血の重要性を声掛けてくれるとのことでした！

「献血サイコーです！！！」とのお言葉をいただきました。今後ともよろしくお願ひいたします！！！

## 永年献血

長きにわたり献血にご協力いただきありがとうございます  
今回献血を卒業された皆さまをご紹介します



61回 令和5年5月12日  
最後の献血  
はな いち まこと  
**花市 誠さん**  
(金沢市在住)

学生時代に大学の先生が大きな手術をすることになり、同じ血液型だったので献血のきっかけとなりました。また会社の同僚と出張帰りと一緒に献血へ行ったことも思い出です。献血は大事ですね。とお話をいただきました。最後の献血は血小板HLA(患者さんの白血球型と合わせた献血)でした。長年にわたり献血で患者さんを助けていただきありがとうございました！

### 献血 Topics

体調を整えるとは？

## 献血に来る前にチェックしてみよう！

**水分をしつかり  
とった時に  
しましよう**

- 運動してきた
- 歩いて来所
- 自転車で来所
- 入浴・サウナに入ってきた



**体調がよい時に  
しましょう**

- 不規則な生活
- 二日酔い
- 更年期症状
- 生理痛



**空腹ではない  
時にしましょう**

- 食事をしていない



**疲れていない  
時にしましょう**

- ジョギング
- 筋トレ
- 仕事疲れ



**睡眠は十分  
とった時に  
しましよう**

- 睡眠3時間未満
- 夜勤明け



気分が悪くならないために、献血前に気をつけたいことがたくさんあります。ぜひ、皆さまのご協力を願っています！

## 供給編 なぜ? なに? おしえて! 献血

7/22(土)に血液センターで、子供たち(小学4~6年生)と保護者の方を対象とした親子献血教室を開催しました。

献血体験(模擬献血)のほかにも、供給部門(病院に血液を届ける仕事)の見学も行いました。供給作業室では輸血に使用される血液製剤を観察して、種類や役割など血液に関する学ぶことを学んでいただきました。血液の種類別の保管方法についても知つてもらうために、普段使用している冷蔵庫や冷凍庫等の保管機器や供給バッグの説明も行いました。

また、子供たちには病院に血液を届ける献血運搬車にも実際に乗って中の様子やサイレンに関しても体験してもらい、思い出として記念撮影をしていただきました。



石川県学生献血推進委員会

## 七夕献血キャンペーン2023



7月2日(日)アピタ松任店、献血ルーム ル・キューブの2会場で、県内の大学生等が所属する「石川県学生献血推進委員会」主催の「七夕献血キャンペーン2023」が開催されました。

当日は総勢64名の学生ボランティアが献血協力を呼びかけ、特に同世代である若年層の方々に対し、献血の大切さをプラカード、ポケットティッシュを用い呼びかけました。

会場内には県内の医療機関よりお預かりした「輸血を受けた患者さんからの感謝のメッセージ」を掲示する一方、七夕に合わせ、「輸血を受けた患者さんへの励ましのメッセージ」を短冊に書いてもらうコーナーを設け、短冊をササに飾りました。このキャンペーンを通して、学生ボランティアの献血推進へのモチベーションはさらに高まったことでしょう。

皆さまのご協力を  
お願いいたします!



赤十字血液センターだより  
「さちしお」に関する  
アンケートを実施しています。

Check